

# 令和8年度 宇都宮市の予算

「スーパースマートシティ」の実現を目指して

令和8年度  
一般会計当初予算

2,465億  
5,000万円

本市が、将来にわたって成長力を確保できるよう、「持続可能な財政構造」を確立するための取り組みを強力に推進しながら、物価上昇から市民の暮らしを守りつつ、新たな交流や投資を一層促進し、地域全体で「稼ぐ力」を高める取り組みなどに優先化・重点化を図ることにより、夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ(※1)」の具現化を着実に推進する予算としました。

☎ 財政課 ☎ (632) 2063

## 令和8年度予算のポイント

### 物価高騰への対応 53億円 ※ 令和7年度3月補正予算計上分を含む

- ▼ 国の重点支援地方交付金を活用した物価高騰対策 給付金給付事業の実施。
- ▼ 市立小・中学校の給食費のさらなる負担軽減(小学校=1月当たり5,200円、中学校=1月当たり5,900円)。

### 多様な「人」の呼び込みと、まちづくりの担い手としての活躍の促進 616億円

#### ■ 教育・保育施設などの供給体制の確保・保育サービスの更なる充実

- ▼ 保育士などの処遇改善の実施に伴う保育園・認定こども園などへの給付費の充実。
- ▼ こども誰でも通園制度の本格実施。

#### ■ 子育てしやすい環境の整備

- ▼ 全天候型子どもの活動の場の整備(令和9年度供用開始予定)。

#### ■ ICT活用授業の推進

- ▼ 児童生徒用1人1台端末の計画的な更新(小学1～6年生)。

#### ■ 小・中学校などの整備

- ▼ 校舎・体育館の長寿命化改修工事。
- ▼ 中学校武道場への空調設備の導入。

#### ■ 女性の活躍推進

- ▼ あらゆる分野における女性活躍のための個人・企業・団体などのネットワークづくりの充実。



#### ■ 高齢者が活躍できる環境づくりの推進

- ▼ 高齢者外出支援事業におけるマイナンバーカードを活用したタクシー利用に向けたシステムの構築。
- ▼ 老人福祉センターへのエレベーターの設置(ふれあい荘、すこやか荘、やすらぎ荘)。

#### ■ スポーツ施設の整備

- ▼ 北西部地域体育施設の整備(令和9年度供用開始予定)。
- ▼ 上河内体育館における空調設備設置等改修工事実施設計の実施。

### 「魅力ある都市空間」の形成と「交通ネットワークの充実・強化」 378億円

#### ■ JR宇都宮駅西口周辺地区整備の推進

- ▼ 駅前広場詳細設計などの実施。
- ▼ 市民理解の促進に向けたVRの作成。



#### ■ 市街地再開発事業の推進

- ▼ バンバ地区市街地再開発事業への助成(令和8～14年度)。



#### ■ 都心部におけるまちづくりの推進

- ▼ 八幡山公園の整備。

#### ■ ライトラインの整備

- ▼ ライトラインのJR宇都宮駅西側延伸に向けた整備の推進。

#### ■ バス・地域内交通の充実

- ▼ ライトラインのJR宇都宮駅西側延伸に伴うバス路線再編の検討。

#### ■ 質の高い上下水道サービスの提供

- ▼ 老朽管きよ修繕工事(特別重点調査)。

※1 「NCC(ネットワーク型コンパクトシティ)」を土台に、「地域共生社会」、「地域経済循環社会」、「脱炭素社会」の3つの社会が、「人」づくりの取り組みや「デジタル」技術の活用によって発展する「夢や希望がかなうまち」のこと。

## スポーツ・文化・地域資源などを 最大限活用した「都市の魅力創出」 21億円

- アーバンスポーツの普及促進
  - ▼「ワールドスケートボーディングツアー」の開催(11月)。
- 大谷地域の観光振興
  - ▼大谷地域中心部におけるライトアップなどによる夜間の魅力創出。
  - ▼日本遺産「大谷石文化」を活用したインバウンド向け観光ツアーの造成促進や魅力発信の強化。
- 芸術・文化の振興
  - ▼市制130周年記念事業と併せた沖縄県うるま市の「肝高の阿麻和利」公演の実施。



## 絆を深め、共に支え合う 「地域共生社会」の構築 317億円

- 障がい者の親なき後への支援の充実
  - ▼基幹相談支援センターにおける「親なき後相談窓口」の開設。
  - ▼一般就労に向けた資格取得に係る受験費用の助成。
  - ▼体験的宿泊支援事業における体験日数を最大4泊5日まで拡大。
- 児童虐待防止対策の推進
  - ▼児童相談所の整備(基本設計、用地測量など)。
  - ▼里親による子育て支援短期入所事業(ショートステイ)の充実。
- 感染症等対策の推進
  - ▼RSウイルスワクチンの定期予防接種化。
- 自治会の活動の支援・活性化
  - ▼自治会運営支援アプリの導入。
  - ▼自治会内の交流・加入促進強化や自治会を存続するための合併に対する助成。
- 不安や困難を抱える女性への相談支援
  - ▼不安や困難を抱える女性への相談支援を行う「つながりサポート女性支援事業」の実施。

## 「安全・安心」なまちづくりの推進 106億円

- 都市基盤の強化
  - ▼河川整備などによる総合的な治水・雨水対策の推進。
- 消防・救急体制の充実
  - ▼マイナ救急の活用による救急業務の迅速化・円滑化。
  - ▼南消防署の移転・改築工事(令和8～10年度)。
- 通信指令システムの更新。
  - ▼通信指令システムの更新。
- 交通安全対策の推進
  - ▼運転免許証を自主返納した高齢者に対する公共交通で使用できるポイントの付与に向けたシステムの構築。



## 「各種産業の強み」を生かした 持続的に発展する社会の実現 189億円

- 企業立地・定着の促進
  - ▼新たな産業団地の整備に向けた検討・調査。
  - ▼データセンターの立地誘導の推進。
- 雇用支援の充実
  - ▼専門機関と連携した中小企業の人材確保に向けた支援。
- 多様な担い手の育成
  - ▼引き受け手のいない農地の受け皿組織の整備。
- 農産物の安定供給と販売力・収益力の向上
  - ▼地域循環型食料システムの構築に向けた取り組みの推進。
- 有害鳥獣被害への対策
  - ▼クマの出没に備える緊急銃猟体制の整備。

## 市民・事業者・行政が一体となった 「脱炭素化」の推進 20億円

- 脱炭素化の推進
  - ▼公共施設・民間施設における太陽光発電設備・蓄電池の導入など。
  - ▼公共交通の脱炭素化の促進。
  - ▼公共施設における照明のLED化の推進。
- 廃棄物の適正処理の推進
  - ▼プラスチック製品資源化に向けたエコプラセンター下荒針設備改修工事と市民周知。



## 行政経営基盤の強化 34億円

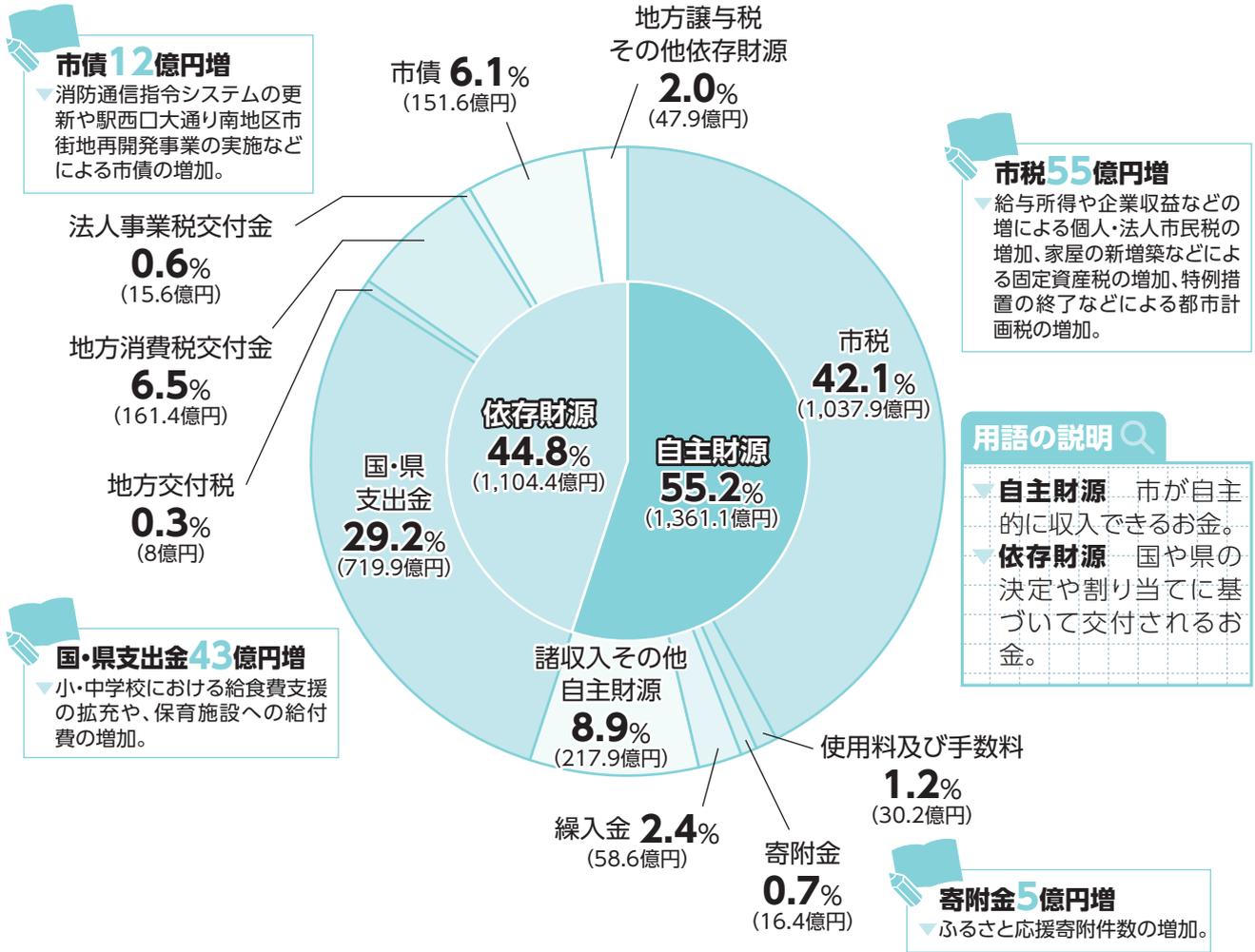
- 市民が主役のまちづくりの推進
  - ▼市制130周年記念事業の実施。
- 公共施設利用環境の充実
  - ▼地域コミュニティ施設などの長寿命化改修工事。
- ふるさと納税の促進
  - ▼地域活性化起業人(※2)の起用によるふるさと納税の促進。

## 「デジタル技術」の利活用の促進 31億円

- 行政業務のデジタル変革
  - ▼AIエージェントの試行導入。
  - ▼議会インターネット中継におけるリアルタイム字幕システムの導入。
- 庁内のスマートワークを実現するデジタル技術の活用
  - ▼スマートワーク推進に係るクラウドサービス(Microsoft 365など)の全庁導入。

# 歳入

●令和8年度一般会計予算の特色 令和8年度当初予算の規模は、令和7年度当初予算に対し、59.2億円、2.5%増の2,465.5億円となります。



市債残高	一般会計	1,422億円 (16億円増)
	全会計	2,286億円 (107億円増)

市債は、年度間の財政負担を平準化し、将来の市民の皆さんにも公平に費用を負担いただくために長期的に借り入れる資金です。道路や公園・学校などの公共施設を整備するための財源として活用しています。

今後も計画的に活用し、健全な財政運営に努めていきます。

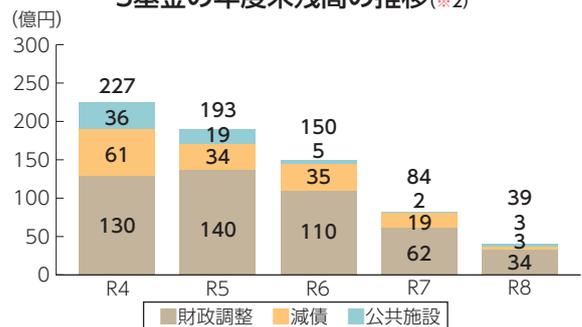
一般会計および全会計の市債の発行額と残高の推移 (※2)



## 基金残高 (※1) 39億円 (取崩額48億円)

基金とは、決まった目的のために積み立てている資金で、財政調整基金・減債基金・公共施設等整備基金などがあります。今年度は、物価高騰や賃金上昇の影響に対応しつつ、子ども・子育て支援の充実など「未来への投資」を着実に実行するため、これまで積み立ててきた基金48億円を効果的に活用していきます。今後も将来の財政需要や社会経済状況の変化に対応できるよう、歳入の確保と歳出の抑制に取り組み、基金残高の確保に努めていきます。

3基金の年度末残高の推移 (※2)



◎この特集の金額表示 増減額の表記は前年度の予算と比較したものです。また、表示単位未滿を四捨五入しているため、合計金額と合わない場合があります。

※1 財政調整のための3基金(財政調整基金・減債基金・公共施設等整備基金)の合計。 ※2 令和6年度までは決算額、令和7年度は決算見込額。

# 歳出 (目的別)

労働費・予備費など **0.1%**  
(1.8億円)

議会費 **0.4%**  
(9.5億円)

**教育費5億円増**  
▼児童生徒用1人1台端末の更新や小・中学校における給食費支援の拡充などによる増加。

**民生費39億円増**  
▼保育施設への給付費や障がい者自立支援費の増による増加。

消防費 **3.8%**  
(93.2億円)

**消防費27億円増**  
▼消防通信指令システムの更新などによる増加。

教育費 **9.0%**  
(222.3億円)

総務費 **8.1%**  
(200.2億円)

土木費 **11.0%**  
(270.6億円)

**土木費17億円減**  
▼アークトOWN宇都宮の整備完了や小幡・清住土地区画整理事業の進捗などによる減少。

商工費 **10.9%**  
(269.2億円)

民生費 **42.7%**  
(1,053.4億円)

衛生費 **7.5%**  
(184.6億円)

農林水産業費 **0.8%**  
(19.5億円)

## 用語の説明

- ▼ **総務費** 市役所の全般的な事務などのお金。
- ▼ **民生費** 子どもや高齢者、障がい者などの福祉のためのお金。
- ▼ **衛生費** 病気の予防やごみ処理などのお金。
- ▼ **農林水産業費** 農業、林業、畜産業などの振興のためのお金。
- ▼ **商工費** 商業、工業の振興や観光イベントなどのお金。
- ▼ **土木費** 道路や公園などを整備するお金。
- ▼ **教育費** 学校の運営や社会教育などのお金。
- ▼ **公債費** 借りましたお金の返済のためのお金。



詳しくは、市庁を見てね♪ [ID 1010664](#)

## 歳出 (性質別で見た場合)

<b>義務的経費</b> 1,228.2億円 (46億円増)	<b>その他の経費</b> 942.9億円 (8億円増)
扶助費 30.4%	物件費 15.4%
人件費 13.7%	補助費等 9.3%
公債費 5.7%	貸付金 6.5%
▼保育施設への給付費の増や障がい者自立支援費の増などによる扶助費の増加。	繰出金 5.5%
<b>投資的経費</b> 294.4億円 (5億円増)	積立金・出資金など 1.6%
普通建設事業費 11.9%	▼小・中学校における給食費支援の拡充、維持管理経費の増による下水道事業会計への負担金の増などによる補助費等の増加。
▼北西部地域体育施設の整備や消防通信指令システムの更新などによる増加。	

特別会計 1,336.4億円 (52億円増)  
企業会計 612.6億円 (41億円増)

**特別会計の特色**

- ▼被保険者数の増による介護保険特別会計の増加。
- ▼車券発売収入の増による競輪特別会計の増加。

特別会計	当初予算額	特別会計	当初予算額
国民健康保険	471.1億円	駐車場	0.6億円
介護保険	403.1億円	鶴田第2	8.8億円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	3.2億円	宇大東南部第2	13.2億円
後期高齢者医療	85.3億円	岡本駅西	7.5億円
競輪	341.5億円	育英事業	2.2億円

**企業会計の特色**

- ▼老朽下水道管の改築・更新や施設更新などによる下水道事業会計の増加。

企業会計	当初予算額
水道事業	249.2億円
下水道事業	349.7億円
中央卸売市場事業	13.7億円